

報道機関各位

日本赤十字社埼玉県支部
令和6年6月20日

間もなく「令和6年能登半島地震」から半年 災害時に命を守る赤十字救護員の訓練を実施します

日本赤十字社埼玉県支部（支部長：大野元裕埼玉県知事）は、6月26日（水）から28日（金）までの3日間泊まり込みで、新たに任命した救護員の集中訓練を行います。

自然災害の頻発化、激甚化、広域化が懸念される中、災害対応力を強化する狙いです。

今年1月に発生した「令和6年能登半島地震」でも、昨年度参加した救護員の多くを派遣しています。

訓練では、被災地での活動経験豊富な指導者のもとで実践力を身に付けます。

概要

【日 時】 令和6年6月26日（水）12:00～
6月28日（金）15:35

【場 所】 いこいの村ヘリテイジ美の山
（秩父郡皆野町皆野3415）

【参加者】 赤十字病院（さいたま・小川・深谷）
の医師・看護師・薬剤師など
日本赤十字社埼玉県支部事務職員
日赤災害医療コーディネーター
日本DMAT隊員
日本DMATインストラクター
全国赤十字救護班研修会指導スタッフ など約80人

【内 容】 裏面スケジュール参照



被災地での活動経験豊富な赤十字職員

一昨年度実施の様子は

こちらをご覧ください！



取材について

ご取材いただける場合は、**取材日の前日正午までに別紙「取材連絡票」**の送付をお願いします。

【連絡・問合せ先】

日本赤十字社埼玉県支部 総務部 総務課 若佐

広報担当者連絡先：090-7255-1766 TEL：048-789-7103

FAX：048-834-1520 E-mail：koho@saitama.jrc.or.jp

訓練スケジュール

※部分的な取材も可能です。ご相談ください。

日 程	主な訓練内容
6月26日 (水) 12:00~18:10	<ul style="list-style-type: none"> ・災害医療概論【講義】 ・日本赤十字社の災害救護活動【講義】 ・救護所設営（救護テントの設営、ベッド・点滴台の設置等）【実習】 ・局地、近隣災害について【グループワーク】 ・広域災害救急医療情報システム（EMIS）【講義・実習】 など <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
6月27日 (木) 8:30~17:45	<ul style="list-style-type: none"> ・超急性期の災害医療対応に必要なスキル（トリアージ）【講義・実習】 ・災害救護の実際（発災から撤収まで）【グループワーク】 ・災害時の外傷症例の評価、医療セットの取り扱い、現場救護所の運営、業務用無線等の取り扱い等【職種別講義・実習】 ・「令和6年能登半島地震」の救護報告【講義・30分程度】 派遣された救護員から現地での活動について報告します。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

**3日間の
ハイライト
お勧めの取材
ポイントです！**



6月28日 (金)
8:30~15:35

- ・総合演習（救護所内活動シミュレーション）【実習】

※午前実施。
※3日間の訓練を踏まえたシミュレーション。超急性期を想定。





